



photo by Kunihiro Shikata

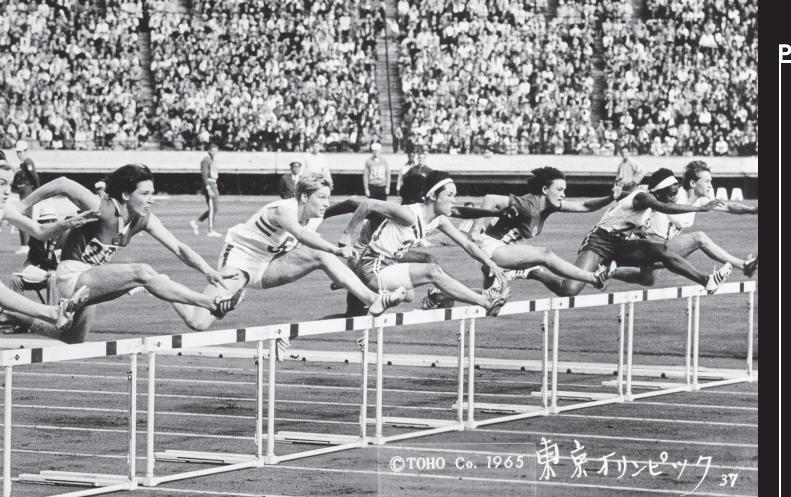
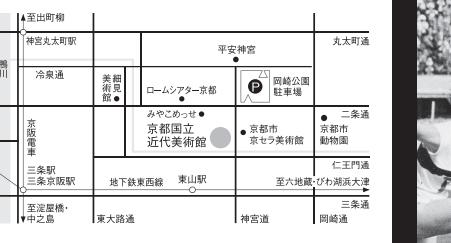
お問い合わせ・会場

京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町
TEL. 075-761-4111 <http://www.momak.go.jp/films/>



- 交通案内
JRバスをご利用の方
・JR・近鉄京都駅前[A1のりば]から市バス5番 銀閣寺・岩倉行、[D1のりば]から市バス100番(急行) 清水寺・銀閣寺行
「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
阪急電鉄・京阪電鉄 -バスをご利用の方
・阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪三条駅から市バス5番 銀閣寺・岩倉行
「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
・阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪祇園四条駅から市バス46番 祇園・平安神宮行
「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
市バス他系統をご利用の方
・「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩約5分
・東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分
地下鉄をご利用の方
・地下鉄東西線「東山」駅下車徒歩約10分
*当館には駐車場がございません。岡崎公園駐車場(地下)をご利用ください。
*岡崎公園駐車場(地下)をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)を受けられますので駐車券をお持ちの上お越しください。



PROGRAM

オリンピック記録映画特集

より
速く、
より
強く、

MoMAK FILMS



MoMAK FILMS

PROGRAM オリンピック 記録映画特集

より速く、より高く、より強く

2020

02.15
02.16

PROGRAM

オリンピックが初めて映画のフィルムに収まつたのは、日本の代表団が初参加した1912年のストックホルム大会でのことです。1930年に国際オリンピック委員会（IOC）が各大会の記録映画作りを義務づけると、以降は大会ごとに公式映画が作られました。

オリンピック記録映画は、各競技の歴史や名アスリートたちの活躍を見る楽しみに満ちているだけではありません。それ同時に世界的な監督たちの活躍の場にもなり、映画芸術にとどめ挑戦の機会となっていました。MoMAK Filmsでは、国立映画アーカイブで特集上映された23作品から厳選した4作品をお届けします。

INFORMATION

上映作品は予告なく変更する場合があります。

上映作品、各回のスケジュールについては京都国立近代美術館HPにてご確認ください。
<http://www.momak.go.jp/films/>

料金 | 1プログラム 520円 当日券のみ

*中学生以下は無料。

*心身に障りのある方と付添者1名は無料(要証明)。

*当日に限り、本券でコレクション展もご覧いただけます。

-先着100席

-入場券は1階インフォメーションにて販売します。
 1回目の上映開始1時間前より当日分のすべての作品の整理番号つき入場券を販売、開場します。各回入替制です。

-会場内の飲食はご遠慮ください。

主催 | 京都国立近代美術館(MoMAK)、国立映画アーカイブ(NFAJ) 協力 | 日本オリンピック委員会
 特別協力 | オリンピック文化遺産財団 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会



02/15|土| 14:00-16:06

民族の祭典

1936年第11回夏季オリンピック
ベルリン|ドイツ大会

(126分・DCP・白黒・日本語/英語字幕付)

1938 オリンピア・フィルム

監 レニ・リーフェンシュタール

音 ヘルベルト・ヴィント

—
 後世に多大な影響を与えた映像への賞賛と、芸術と政治をめぐる問題の提起で今日なお評価の揺れる最も有名なオリンピック映画のひとつ。『美の祭典』と併せて「オリンピア」二部作として完成された。古代ギリシア精神の継承をイメージ化した長いプロローグに始まる本作は、開会式と、十種競技以外の陸上競技種目を中心。二部作でヴェネツィア国際映画祭作品賞を受賞した。撮影はハンス・エアトルほか50名近くが関わっている。



民族の祭典 ©1936 / Comité International Olympique(CIO)

02/15|土| 16:30-19:30

東京オリンピック

1964年第16回夏季オリンピック
東京(日本)大会

(170分・DCP・カラー・英語字幕付) *途中10分の休憩有り

1965 東京オリンピック映画協会

総監督・脚 市川崑

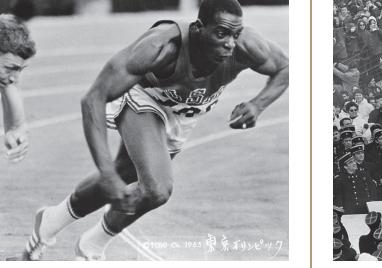
脚 白坂依志夫、谷川俊太郎、和田夏十

撮 宮川一夫、林田重男、長野重一、中村謹司、田中正

美 亀倉雄策 編 江原義夫

録 井上俊彦 音 黒敏郎 解 三國一朗

—
 アジアで初の開催となった東京大会の記録。アスリートたちの心の裡に迫ろうとする姿勢と工夫、一場面に複数のキャメラを動員する撮影態勢など、総監督市川崑ならではの創意が全篇を貫き、完成するや「芸術が記録か」の論争を巻き起こした画期的な作品。使用されたカメラは103台、撮影フィルムの長さは約40万フィート(約74時間)、携わったスタッフは総勢556名と伝えられる。カンヌ国際映画祭で国際批評家賞を受賞した。



東京オリンピック

02/16|日| 14:00-15:52

白い恋人たち グルノーブルの13日

1968年第10回冬季オリンピック
グルノーブル(フランス)大会

(170分・DCP・カラー・日本語/英語字幕付) *途中10分の休憩有り

1965 東京オリンピック映画協会

総監督・脚 市川崑

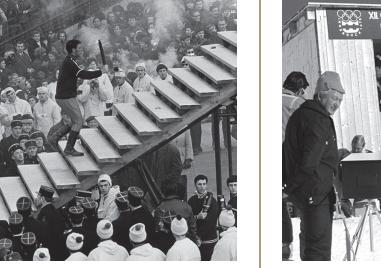
脚 白坂依志夫、谷川俊太郎、和田夏十

撮 宮川一夫、林田重男、長野重一、中村謹司、田中正

美 亀倉雄策 編 江原義夫

録 井上俊彦 音 黒敏郎 解 三國一朗

—
 競技が後景に退くのも辞さず、オリンピック開催中のグルノーブルの街をまるごと描こうとした異色作。会期中のイベント出演者として、シリヴィ・ヴァルタン、ジョニー・アリデイラの姿が見られ、ベジャールのバレエ公演の模様も映る。アルペン滑降のコースを滑走しながら撮影しているのは、60年冬季大会のアルペン競技でドイツ代表として出場し、のちに007映画などのスキーシーン演出も手掛けるウイリー・ボグナー。



白い恋人たち/グルノーブルの13日
© 1968 / Comité International Olympique(CIO)

02/16|日| 16:10-17:27

ホワイトロック

1976年第12回冬季オリンピック
インスブルック(オーストリア)大会

(77分・DCP・カラー・日本語字幕付)

1977 ワールドローン・ブリダグランプリ
サミエルソン・インクナッシュナル

監・脚 トニー・メイラム 撮 アーサー・ウスター

録 コリン・チャーチズ、クラウド・ウインター、ピーター・デボイス

音 リック・ウェイクマン 出・解 ジェイムズ・コバーン

音 フランシス・レイ

—
 俳優J・コバーンが案内役として登場し、ボブスレーやバイアスロンを体験しながら冬季競技の魅力を伝え、プログレバンド「イエス」のリック・ウェイクマンによる電子音楽が流線型のウェアが本格化した大会にふさわしい未来的なタッチを付け加える。監督は『バーニング』(1981)のトニー・メイラム。フィギュア金メダリストペアの後に映る女性コーチは、のちに荒川静香や浅田真央も育てるタチアナ・ラザソワ。



ホワイトロック
© 1976 / Comité International Olympique(CIO)

